

C<sup>3</sup>プロジェクトでは、「東海村の環境と原子力安全について提言する会」を設置し、皆さんと一緒に、行政や事業者との議論の場や、必要なリスク情報づくりを進めることにしています。  
昨年4月から、参加していただいている住民の皆さんと議論を重ね、2つのプログラムの実施を決定しました。皆さんのお考えや要望を実現してみませんか。参加はいつでも受け付けています！！

東海村の環境と原子力安全について提言する会への参加 申し込み方法

参加申し込みチラシの裏面にあるハガキに必要事項をご記入の上、お申し込みください。

2004年3月31日まで受け付けています。

参加申し込みチラシは、C<sup>3</sup>プロジェクト事務局のほか、合同庁舎1階ロビー、駅、役場、核燃料サイクル開発機構（アトムワールド、リコッティ）、日本原子力研究所（インフォメーションプラザ東海）、日本原子力発電所（テラパーク）内に置いてあります。

3月の活動予定

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
	10~16時	10~16時	10~16時			
8	9	10	11	12	13	14
	10~16時	16~19時 提言する会	10~16時			
15	16	17	18	19	20	21
	10~16時	10~16時	閉		春分の日	
22	23	24	25	26	27	28
	視察実行委員会 10~16時	10~16時	閉	(評価委員会)		
29	30	31				
第2回視察 実行委員会	10~16時	閉				

予定は変更になる可能性がありますのでご了承ください。

サイクル機構に視察レポートを提出しました！

前号でお伝えしましたように、10月に実施した視察について、参加者の感想と要望をまとめたレポートを作成しました。このレポートを正式に核燃料サイクル開発機構東海事業所長にお渡しし、住民の視点も考慮した安全対策への取り組みをお願いしました。

しーきゅうぶ2004年2月第8号でご報告したとおり、「東海村の環境と原子力安全について提言する会」では、希望者9名により、核燃料サイクル開発機構東海事業所の視察を去る10月20日に行い、視察の感想やサイクル機構への要望事項を視察レポートにまとめ、住民の視点で考えた'さらなる安全対策への取り組み'を提案しました。この視察レポートを2月20日、東海事業所長にお渡しし、前向きな対応をお願いしました。

サイクル機構では、1ヶ月後を目途に返答して下さる予定です。

提言する会は、今後も東海村内の事業所のご協力の下、視察を行い、原子力施設の安全について議論をしていく予定です。このような'よい緊張関係'をもつことが東海村の原子力安全を一層向上していくことにつながっていくと考えています。



視察参加者を代表して、事務局よりレポートを手渡す